

お元気
ですか

寄居議会 です

今号は
ダブル
表紙

特集 町を知る・聴く・考える

1000人目の声

— 選ばれる町となるには —

P.12も
見てね!

No.120

埼玉県・寄居町議会
令和8年3月定例会
(2026.5.1発行)

意外と知らない。
寄居町。町内からの「声」

特集
町を知る・聴く・考える

Side.A 町内の声

1000人目の声

— 選ばれる町となるには —

10年後、20年後、
30年後の私？
—— 寄居にはたぶん
住んでいないと思う。

3月定例会での予算質疑で峯岸町長が答えた「若い人に寄居に住んでもらいたい、寄居町が選ばれる町となることが重要」との思い。これは議会も同じだ。
議会だよりで議員による町民取材を始めたのが平成27(2015)年。この11年間、町のリアルな声を掲載してきた。1000人目の町民登場となる今号では、寄居町議会だよりの真骨頂、「ダブル表紙による特集&町民取材」で、この町のゆくえを探る。
こちらオモテ表紙からは、寄居町の今を知る「町内からの声」を総力取材。
ウラ表紙からは「町外の声」を掲載した。ぜひ、あわせて読んでいただきたい。

聴

ヘルナンデス・エイジアさん (市街地)

ハワイ生まれ。3歳～寄居町在住。

寄居町は自分のルーツにコネクトできる感覚が持てる場所。ふるさと寄居町の風景やホッとする空気が好き。それでも住む場所は、ライフスタイルの変化に合わせて、自分にとって居心地のいい「その時々自分の居場所」を見つけた。



取材議員の
視点 「好き」でも住まない選択

これからも寄居に住んでいるかとの問いに、少し考えてから爽やかに「ノー」との答え。寄居は好きだけれど、住む場所には選ばない。これもひとつの選択肢だ。

考

寄居町に住んでいるけれど、町の良さって忘れがち。町の本当の姿って
もっとこうすれば良くなるのに、惜しいな。住んでいるからこそわかる



私はいま、96歳。
寄居町に生まれて
本当によかった。

知

昭和・平成・令和
寄居町の
確かな足跡



【寄居町合併70周年
記念誌（町HP）】



聴

そうまかずこ
相馬和子さん（西部）

寄居に生まれ、育ち、以来ずっと寄居町民の96歳。
寄居町は山や川に恵まれていて、この町に生まれ
て本当に良かったと思う。最近、デイサービスに
お世話になっていますが、新しい友達もできて、
楽しいですよ。若い人も皆、誰もが年をとります。
年をとっても楽しく暮らせるような福祉施設を
もっと作ってほしいですね。



取材議員の
視点 生まれた町で長寿という幸せ

「毎日笑うことが物忘れ防止」と相馬さん。
生まれた町で、健康で長生き。もしかすると、
これは最高の幸せかもしれない。
相馬さんの深く優しい笑顔が物語る。

考

知

地元が好きな理由はなんですか？

育った地だから

57.9%



(株) 明治安田総合研究所 経済調査部
47都道府県対象「地元愛に関するアンケート調査」(2024)より
回答数：4785

聴

さえきゆみ
佐伯友美さん（西部）

横浜生まれ。36年前に寄居町に転入。

昔は子どもも多く商店街も活気がありましたが、最近は色々な場面で活
気がなく残念。当時は町になじむのにも男性社会の色が濃く、女性は
特に苦労したけれど、今は外からの人に対して皆、協力的になったと感
じる。ただ「昔はこうだった」を基準にしてはだめ。今の時代に合った
感覚、やり方に変えていくことが大切です。



取材議員の
視点 「変わっていく町」にも深い「地元愛」

「町のために、出来ることは精一杯やってきた」と佐伯さん。溢れる「地
元愛」があってこそ。町の変化を前向きに受け止めることが第一歩。

考

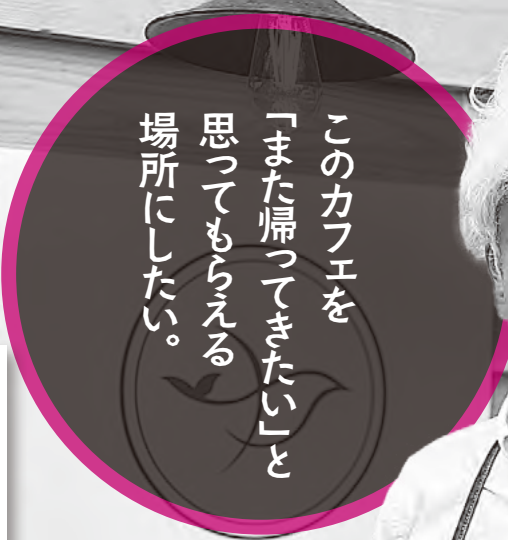
「昔はこうだった」
これはだめ。
今の時代に合った
感覚が大切。



聴

たばたひでき
太幡英輝さん (桜沢)

皆野町出身。寄居町の人との縁があり、移住して9年。親子が自然と関わり合える「子育て支援カフェ Yadori (やどり)」を立ち上げた。保育や行政の児童福祉現場の仕事で深刻な家庭と向き合う中、日常的なつながりで支え合う環境の必要性を痛感したことが設立の理由。子どもだけでなく大人も肩の力を抜ける居場所に。余白ある空間での記憶がこの土地への愛着を生み、「将来、また帰ってきたい」と思える循環を目指しています。



取材議員の視点 自ら具現化するマインド(思考)を

行政だけではできないこともある。頼って待つだけでなく、町民自らが具現化する「住民自治」のマインド(思考)が大事。

考

聴

左から まちだ か すずき ひさこ あらい
町田さやかさん 鈴木久子さん 新井あゆみさん(西部)

全員寄居生まれ。Yotteco でのピラティス教室に参加。寄居駅前が変わったけれど、昔の大型商業施設があった頃のほうがにぎやかで好きだった。寄居町は、夜、食事に行くと知っている顔にたくさん会えるのは良いところ。子育て環境では、雨の日に子どもが遊べる場所がないので、あるとうれしいです。

(関連記事 Side.B P.3)



聴

ゆざわたかゆき
湯澤隆行さん (鉢形)

寄居町に住んで37年。週末はテニスを楽しむ。寄居町は自然が多く、災害がなくて住みやすいけれど、以前と比べると活気がない気がする。町外に挨拶に行く時などに、寄居町を自慢できる町の名産やお土産があると良いですね。企業誘致も大事。町の利点を活かして、色々な企業に来てもらい、人口増につなげてもらいたいです。



取材議員の視点 町の良さ 再発見、再認識を

人口は減少しているが、寄居町は良いところもたくさんある」と前向きな湯澤さん。改めて、町外の人に町の良さを知ってもらう。そのための施策が必要だ。

考

町の利点を活かして人口増につなげてほしい。



知

寄居町の人口推移

※4月1日現在
2013(H25)年からは
外国人を含む

年	人口
1990 (H2)	3万3568人
2000 (H12)	3万8156人
2010 (H22)	3万6543人
2020 (R2)	3万3141人
2025 (R7)	3万1535人

2000(H12)年がピーク。人口は減っているが、2023(R5)年～2025(R7)年は3年連続で転入が転出を上回っている。



知

※4月1日現在

令和5年
(2023)

674人

↓
令和8年
(2026)

1190人



寄居の人は
quiet and peaceful
近所の人たちも
優しいです。
(物静かで穏やか)

聴

左から アーロン・タディアーカさん・オーロラ・ケイナさん・アリッサさん (鉢形)

夫のアーロンさんはアメリカから来日して9年、妻・アリッサさんはフィリピンから来日10年。

娘が生まれて町の子育て支援課に行ったとき、スマホを使って翻訳し、子育てのことを優しく教えてくれて嬉しかった。寄居の人は、皆さん優しいですね。普段は翻訳機なども使って、コミュニケーションをとっているが、もっと英語表記の案内があるといいと思う。

妻の職場の群馬県太田市は、曜日によって色々な言語で対応してくれる日が決まっていて、とても便利。

Side.A ^{町の}声 ギカイの視点

考

「選ばれる町」になるために

人口増への政策は、今や自治体間の競争となっており、「隣の芝生は青く見える」となりがちだが、寄居町の住民の声を取材していくと、いま目の前にあるものをしっかりと見据え、この町を肯定する声も多い。また、地元愛に関するアンケートによると「そもそも地元自治体の取り組みを知らない」が3割超との結果が。

施策の可視化はもちろんだが、町民の琴線に触れる政策づくりが最も重要。住民ニーズを議会がどう正確にキャッチできるか。

「聴く・動く」寄居町議会も真価が問われる。

知

地元自治体を実施しているもので無駄だと思うことは何ですか。

そもそも地元自治体の取り組みを知らない

31.8%

(株) 明治安田総合研究所 経済調査部
47 都道府県対象「地元愛に関するアンケート調査」(2024)より 回答数: 4785

型事業 始まる

議
長



吉澤康広議長

予算は

令和8年度当初予算を審議する3月定例会。議員全員で慎重に審議し、一般会計（全員賛成）、他5会計（賛成多数）について可決した。峯岸町長の所信表明には「少子化対策充実・強化」「地域内経済循環の促進」「教育施策の充実・強化」「健康長寿事業の積極的展開」の4つの重点施策の推進をさらに加速し、第6次寄居町総合振興計画後期基本計画の総仕上げの年に！との決意が述べられた。1期4年、峯岸町政が積み上げた成果をどう展開するのか？重点施策ごとの各議員の質疑を紹介する。

（主な事業：地域通貨 Yori-Ca 事業、住宅改修資金補助金）

基金の役割を 明確にすべき



原口 孝議員

問 特定の目的のための基金（積立金）は将来への備えであると同時に、町の成長のための財源でもある。人口対策・産業振興・医療介護対策など町として基金を活用した政策投資の考えはあるのか。
答 基金の設置目的や町の課題、将来の事業予定などを踏まえて、適切な管理と運用に努める。

地域産業を支え 経済循環促進



大澤 博議員

問 住宅改修資金補助金の事業効果は10倍以上あり、地域内経済循環を促進している。今年度、予算の増額と次年度への繰越して、町民がさらに利用できるようなしなかつたのはなぜか。
答 改修工事が年度内に終了し、確認立ち会いが必要で、2月末には改修完了していることが条件のため、前年度と同じ予算額1000万円とした。

城南小学校学区学童新設事業)

児童手当が拡充され たが対象児童は減



吉田林蔵議員

問 児童措置費減額の理由は。
答 令和6年10月から児童手当については、高校生年代まで児童手当の拡充・第3子以降の支給額を3万円に増額・所得制限の撤廃等の拡充により、令和7年度の支給状況を確認した。その上で、出生した子ども数や対象児童数が減少していることから、減額となった。

地域内経済循環の促進

公会堂施設整備への 補助金拡充



稲山良文議員

問 公会堂は各行政区のコミュニティの場や自主防災の拠点として利用されている。誰もが利用しやすい施設となるよう整備が必要と考えるが、拡充した「コミュニティ施設整備事業補助金」の内容を伺う。
答 トイレの洋式化・空調設備・バリアフリー化にかかる補助率を従来の3分の1から4分の3に引き上げ、さらなる地域コミュニティの活性化を図っていく。

過去
最大

令和8年度一般会計予算 154億1783万円
前年度比 約13億600万円(9.3%)増

大

Next

(続) 予算審議

賛否明解

論点は「町民の幸せ」

峯岸町政1期4年の「集大成」となる

地域内経済循環の促進

大型の予算編成 財源は大丈夫か



吉田正美議員

問 令和8年度は各種無償化や城南小学校の建設事業費等、大型事業による予算が編成された。財政の見極めは大丈夫か。
答 物価高騰による経常経費増加の影響は大きく、基金からの繰入れも大幅に増加した。厳しい状況下だが、子育て世代への支援のほか、町の課題に果敢に取り組むため、積極的な予算編成を行った。今後も特定財源や税収の確保を図り、健全な財政運営に努める。

町民が求める 町の名産品を！



本間政道議員

問 よりいブランド研究会の補助金が減額された。町民が求めるのは寄居町ならではの名産品やお土産だ。一品で良いので町が主体となつてつくることができないか。
答 昨年度は70周年記念事業だったが、8年度は例年どおりの予算計上となった。ブランド研究会の議論で新たな名産品のアイデアもある。今後ある程度の生産量が見込めるようになれば、予算の増額も検討。

少子化対策充実強化（主な事業：学校給食費・保育料無償化、

医療的ケア児の 受け入れ体制整備



鈴木詠子議員

問 公立保育所での医療的ケア児の受け入れが可能に。保育所の整備体制は。
答 男衾保育所で2名の対象児童が入所予定。日常的に医療的ケア（経管栄養等）が必要のため、2名の看護師を配置する。生活面では、2名とも通常の保育に参加が可能なため、保育士の加配は状況に応じて対応する。今後、必要であれば、保育士への医療的ケアに関する研修も検討する。

保育料完全無償化の 財源は



浅見玲子議員

問 保育料の完全無償化については、これまで何度も要望してきたが、財源の問題があったのではないか。どのように捻出したのか。
答 令和8年度、国からの補助金の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を当てることができた。

教育施策の充実強化

(主な事業：城南小建設・城南中改修事業、救命教育推進事業)

鉢形城跡 保存整備事業



保泉周平議員

問 鉢形城公園防護柵更新工事は令和8年度で完了するの何う。

答 寄居町公園施設長寿命化計画に基づいて3か年計画で実施しているが、近年の資材や人件費の高騰のため、影響が出ている。全周1050mのうち、令和6年度232m、令和7年度310mを実施。残る工事は508m分あるが、令和8年度は290mの工事を予定しており、200mほどが残る状況。

小学校にも広がる 「ふるさと探究学」



久保鷹矢議員

問 「寄居ふるさと探究学事業」が一部小学校へ展開する。内容と課題は。

答 中学校では男衾中をパイロット校として事業展開した。令和8年度、小学校は試験的に男衾小6年生で実施予定。教員等も連携を密に進めていきたい。また、子ども達の意欲や思いをどう「探究」につなげていくかが課題と認識している。

健康長寿事業の積極的展開

(主な事業：寄居いきいき百歳体操活動支援事業)

歯周疾患検診の 内容は



津久井大雄議員

問 新規事業であり、健康的な生活を維持していくには、歯の喪失を防ぐことが重要。その内容は。

答 新たに20歳から70歳までの節目年齢の方を対象に、歯周疾患検診を個別受診方式により行う。口の健康を守ることで「話す楽しみ」「食べる喜び」といったQOL(生活の質)の向上と健康寿命の延伸につなげる。

全世代型の 健康長寿事業は



里見夕子議員

問 当町の健康課題である脳血管疾患対策の一環として行っている減塩対策事業の内容は。

答 ①野菜ソムリエによる親子向け(小学生対象)調理実習などの減塩教室を開催する。②健康診査の期間中2〜3日を「ナトカリ測定の日」と定めて、ナトカリ比の周知促進に努めていく。



ナトカリ比とは…尿に含まれるナトリウム(塩分)量とカリウム量を割った比率で高血圧リスクや食生活から得る「食塩」と「カリウム」摂取バランスを評価する指標

議会の 視点

「選ばれる町となるため」の予算執行を！

議会からの「提言」も確実に反映された令和8年度当初予算。大型の予算編成を支える自主財源として、重要な要素(予算総額の34.7%)である町税が、総額で4年連続50億円を突破となる。物価高騰の影響大となった歳出も、基金(積立金)からの大幅な繰入れ等で対応する積極姿勢を評価。今後、不安定な国際情勢の背景もあり、財政全般への懸念はあるが、寄居町が「選ばれる町」となるための実効性のある予算執行に期待する。

賛否明解

論点は「町民の幸せ」

物価高騰下における町民生活に配慮しつつ、社会保障を将来世代につなぐため、いかに公平な形の負担とするのか、論点は「町民の幸せ」。

あわせて見たい議場のリアル

討論は15分20秒あたりから



一般会計（全直賛成）

吉田正美議員

大型事業の積極性を高く評価

基金・町債等を駆使した巧みな予算編成。保育料・小中学校の給食費無償化等、積極的な事業展開を高く評価。

賛成 浅見玲子議員

子育て支援・猛暑対策

念願の「保育料・小中学校給食費の無償化」「総合体育館・アタゴ記念館と3中学校体育館のエアロンの設計費の計上」を高く評価。

国民健康保険特別会計（反対2・賛成10）

反対 大澤 博議員

国保税の負担軽減を

一般会計からの法定外繰入を行い、町独自の国民健康保険税の軽減策を行うべき。

賛成 津久井大雄議員

充実した健全財政に

医療費負担が増加している中、疾病予防等の充実で国民健康保険財政の健全化に寄与する姿勢を評価。

後期高齢者医療特別会計（反対2・賛成10）

反対 浅見玲子議員

子育て支援金趣旨が違う

制度として無理がある上、8年度から子ども・子育て支援金が加算。年金から趣旨が違うものを徴収することは納得できない。

賛成 本間政道議員

世代間負担の公平性を

医療提供体制の確保と制度の安定等、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を維持するための予算である。

水道事業会計（反対2・賛成10）

反対 大澤 博議員

高齢者世帯へ軽減策を

水は生きていくためには必要なもの。物価高騰で高齢者世帯の生活は苦しい。水道料金の軽減策を。

賛成 久保鷹矢議員

諸課題の問題共有を

答申内容を踏まえ、厳しい課題を町民へ共有。効率的経営と情報公開で持続可能な水道事業を。

国民健康保険税条例の一部改正（反対2・賛成10）

議案の背景

子ども・子育て支援金制度が創設されたことに伴い、子育て施策に充てるための支援金が、令和8年度からすべての国民が加入している医療保険料（税）に上乗せする形で負担する。
※負担額は所得に応じて異なる。

反対 大澤 博議員

財源の変更を

子ども・子育て支援の財源を、国民の健康を守る医療保険への負担でなく、大企業の内部留保に変更すべき。

賛成 本間政道議員

安定的な財源の確保へ

少子化対策として、児童手当の拡充・出産費用の実質無料化・共働き、共育での支援など、子どもたちへの重要政策。

Next

「公開します」全議案の概要と賛否内訳 一 行く・聴く・考える

公開します 3月定例会 全議案の審議結果・議員の賛否

平成20年以降の議決結果 (議会HP)

上程議案・概要・結果	賛成：○ 反対：×	結果	里見夕子	浅見玲子	吉田林藏	津久井大雄	久保鷹矢	本間政道	保泉周平	権田孝史	笠原則夫	大澤博	吉澤康広	鈴木詠子	岡本安明	稲山良文	原口孝	吉田正美	
全賛…全員賛成で可決・認定・採択 賛多…賛成多数で可決・認定・採択 賛少…賛成少数で否決・不認定・不採択 欠…欠席 除…除斥																			
専決処分																			
寄居町一般会計補正予算(専決第1号) 1869万2000円増 衆議院議員総選挙経費等について所要額を予算措置したもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度寄居町歳入歳出予算																			
一般会計 154億1782万9000円(前年度比9.3%増)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計 37億622万4000円(前年度比3.6%増)	賛多	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計 6億2559万5000円(前年度比16.2%増)	賛多	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計 収益的収入10億8965万円 収益的支出10億5678万2000円 資本的収入6億7021万4000円 資本的支出13億1886万4000円	賛多	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業会計 収益的収入5億9063万4000円 収益的支出5億6656万5000円 資本的収入1億6701万5000円 資本的支出3億2702万7000円	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公設浄化槽事業会計 収益的収入1490万7000円 収益的支出1550万7000円 資本的収入650万3000円 資本的支出655万4000円	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度寄居町補正予算																			
一般会計 [7回目] 1億5234万9000円(1.0%)減額 地方交付税の追加交付や事務事業の確定によるもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計 [3回目] 2110万円(0.56%)増額 保険給付費の動向等に伴い、所要額の補正を行うもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計 [3回目] 収益的支出47万4000円増 資本的収入6億6431万4000円減 資本的支出6億6431万4000円減 収益的支出並びに資本的収入及び支出について、所要額及び継続費の補正を行うもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定・一部改正																			
地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の一部改正 地方自治法施行令の改正に伴い、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例及び寄居町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の一部改正 地域手当に関する人事院勧告に伴い、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町職員の給与に関する条例の一部改正 人事院勧告等に基づき、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町国民健康保険税条例の一部改正 (Side.A P.9に記事掲載) 子ども・子育て支援納付金課税額を賦課徴収するため、規定の整備をするもの。	賛多	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町立同和対策集会所設置及び管理に関する条例の一部改正 寄居町立土第2集会所を廃止するため、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定 子ども・子育て支援法の改正に伴い、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町火入れに関する条例の一部改正 深谷市火災予防条例の改正に伴い、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町営住宅管理条例の一部改正 町営住宅入居者の住環境向上のため、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町水道事業給水条例の一部改正 水道法施行令及び水道法施行規則の改正に伴い、規定の整備をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事・その他																			
寄居町公平委員会委員の選任の同意 任期満了に伴い、再任 河田 勉さん(男衆)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町公平委員会委員の選任の同意 前任者の辞職に伴い、新任 大澤文公さん(折原)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町教育委員会委員の任命の同意 任期満了に伴い、新任 松村義之さん(西部)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町監査委員の選任の同意 議会選出 原口 孝氏	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結 工事名…城南小学校建設工事(建築工事) 請負金額…13億2770万円 請負業者…寄居・吉澤特定建設工事共同企業体	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結 工事名…城南小学校建設工事(電気設備工事) 請負金額…2億8160万円 請負業者…株式会社 電成社	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結 工事名…城南小学校建設工事(機械設備工事) 請負金額…2億2957万円 請負業者…株式会社 清水アーネット	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
訴訟の提起 相手方：東京発電株式会社 令和5年10月10日に着工した工事により水質変化が生じ、損害を被ったため。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の廃止(4路線)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の認定(3路線)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願																			
西ノ入地区の町道6326号線の拡幅工事の請願 (Side.B P.11に記事掲載)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

…：議事進行を行う議長は賛否同数の場合のみ「議長採決」として賛否表明

※：議長は除斥のため、保泉副議長が採決

総務経済常任委員会

指定管理者制度の課題は

視察先：日高市・毛呂山町（1月13日）

指定管理者制度



事業者変更で、最新の機器が導入されたトレーニングルーム（日高市文化体育館）

日高市のスポーツ施設等の指定管理は、日高市文化体育館、日高総合公園、学校体育館の夜間開放の3施設が対象（平成27年から導入）。現在第3期目で指定管理者が株式会社アシックスに変更。前指定管理者との引き継ぎについては情報共有の点で苦労があった。
毛呂山町は町立図書館（平成22年）、ゆずの里オートキャンプ場（平成18年）で指定管理を導入。オートキャンプ場は施設の老朽化が進み、維持管理費や大規模改修費用の捻出が課題となっている。

指定管理者との連携 密に

視察後考

指定管理者との円滑な連携が課題と認識。行政と指定管理者は、利用者サービスの維持向上のため、適切な役割分担の下で密に連携しながら施設運営を行うべき。

文教厚生常任委員会

社会参加でつながる介護予防

視察先：厚木市・稲城市（1月14日）

介護保険事業

厚木市の介護予防普及啓発事業は、3か月1コースの教室で高齢者の意識改革を促進。参加者の9割超に運動習慣が定着して、行動変容に大きな成果を上げている。
稲城市が創設した「介護支援ボランティア制度」は、高齢者が施設等で活動し、その実績に応じてスタンプを集め、それを年間5000円の交付金に換金できる制度。社会参加を促し、生きがい創出と実質的な介護保険料負担軽減を両立する効果がある。



高齢者施設での食事配膳等のボランティア（稲城市）
（写真は同市 福祉部高齢福祉課資料より）

視察後考

高齢者に届け 地域福祉

両市とも高齢者の意思を尊重し、制度を目的化せず当事者の声を反映した制度にするリード役を果たしている。地域課題解決と自他互助を目指す姿勢を、当町でも生かしていきたい。

「町民が知りたいこと」を調査研究のテーマに。先進地に行き、意見を聴き、町に反映できるものは何か。視察後考に注目してほしい。



子育てしやすい町に

おおひら ゆい こはる
大平 唯さん 梢遥さん(折原)

北海道の実家へ里帰りしていましたが、2か月の娘と飛行機でこちらに戻り、寄居町での生活が始まりました。早速、赤ちゃんを連れての移動の大変さなど、親になって初めて気づいたことが多くありました。寄居町が、子育てしやすい町になってもらいたいですね。



平成22年度
(2010)

234人

令和2年度
(2020)

176人

令和7年度
(2025)

123人

寄居町議会から
1000人目のあなたへ

今から10年後、20年後、30年後のあなたへ
2015年から町民取材を始め、今号で1000人に。記念すべき1000人目の町民は令和8年生まれの「あなた」です。この節目に、あなたの「声」を議会だよりの1ページに刻み、ご紹介できることを大変うれしく思います。いつか「あなた」が大きくなって、このページを開いた時、生まれてきたその日からずっと、寄居町の温もりに包まれていたことを感じてほしい。

そして、今から10年後、20年後、30年後のあなたが「この町に生まれ、育って良かった」と思えるふるさとであるよう、この町を大切に守り、先の世代へつないでいくことを約束します。

—寄居町議会



1000人目の声
ここから梢遥さんの
声が聴こえます。

KOE METER 議会が聴いた寄居町民の声

(2015年～) 今号は22人が登場



寄居町の出生数

平成7年度
(1995)

354人

平成12年度
(2000)

306人

予算にどう反映されたか

議会や町にずっと要望し、やっと予算化されました。本当に良かったです。併せて、参加されるご家族には負担がかからないように、体育館の使用料はこれまでどおり無料でお願いしたいです。
寄居ミニバスケットボール代表 末吉康宏さん(男畝)



「請願」という「声」のカタチ

全員賛成で採択

「安全」のための拡幅を

西ノ入地区の町道 6326 号線拡幅工事の請願

請願の趣旨 西ノ入地区の町道 6326 号線は、舗装の道路幅が 3.5 メートルと狭い箇所があり、やむなく、ドライバーの判断で相互通行をしている状態です。お互いが強引に進入すれば死亡事故にもなりかねない、危険な道路です。道路幅が狭い箇所の拡幅工事をしていただきたい。
請願者…中嶋 誠(寄居町大字西ノ入)ほか 5 名・紹介議員…稲山良文・津久井大雄

賛成 住民要望に応えるべき 原口孝議員

彩の国資源循環工場や小川方面へ通勤される方等の通勤道路として交通量が増加し、危険だと感じる。地元住民の強い要望に応えるべきだ。



五ノ坪区長
中嶋 誠さん(折原)

「JR八高線の境界フェンスと道路のガードレールが両サイドにあるので、車 2 台が同時進入した場合、歩行者の逃げ場がない。通学している児童もいるので、一刻も早く安全確保を」

議会からの提言



峯岸町長



吉澤議長

昨年10月に議会が町に提出した「一点突破」の提言は、町民から多くの声があった総合体育館・アタゴ記念館や小中学校体育館へのエアコン設置。熱中症対策及び防災拠点としての役割にも視点を置いた「酷暑の夏を鑑みた緊急提言」であった。

体育館にエアコン設置へ 設計料予算を計上

総合体育館・アタゴ記念館の空調設備設計料 1334万円
3中学校体育館の空調設備設計料 3061万円



左：真夏の体育館では、子どもが具合が悪くなると水分補給やアイシングなど対応が大変でした。

松本 愛さん (鉢形)

中：これで暑さ寒さに関係なく練習が続けられて、みんな喜びます。

菊池さやかさん (鉢形)

右：実際エアコンがいつから入るのか、いつまでに工事が完了するか、ゴールがわかるといいですね。

平野裕子さん (鉢形)

一点突破

議会公定
継続注視
提言のゆくえ

「給食費・保育料無償化」スタート!

学校給食費の無償化 1億3993万円
小学校・中学校の給食費無償化スタート

保育料の無償化 5021万円
保護者が負担する保育料を全額補助し実質無償化

石田 翔さん (鉢形)
子育てにはお金がかかります。近くにこうした公園(寄居運動公園)もあると遠出をしなくてもいいので便利です。屋内の遊べる場所もほしいですね。

石田 未希さん (鉢形)
保育料が子ども2人だと負担が大きく、毎月ギリギリでしたが、少しでも家計に余裕ができると精神的に安心して生活できます。

大澤 亮太さん (鉢形)
近隣の市町が無償化になっているのに、寄居町の財政だと厳しいのか?とと思っていましたが、本当にありがとうございます。

大澤 唯さん (鉢形)
無償化は「待ってました!」って感じ。無償化でない寄居町では3歳まで自宅保育しかない、仕事は無理かなと諦めていましたが、これでガンバレそうです。



町民待望の大型事業

政策提議

追跡! このテーマ、以前も質問

はらくち たかし
原口 孝議員

R6.6月議会・R6.12月議会
R7.6月議会・R7.9月議会
R7.12月議会



儲かる町づくりに 企業誘致が重要だ



戦略的企業誘致の 重要性

問 企業誘致はまちづくり。運営の貢献度が高く開発はスピーディーな推進が重要である。税収増、雇用や移住定住の促進に対する戦略的計画が必要ではないか。

土地利用を 計画的に推進

答 「先端技術を生かした産業活用地域」及び「新たな産業・活力を育成する地域」として町内

21か所を企業推進地域に定めている。社会情勢の変化に柔軟に対応するために、推進地域を適宜追加する考えで対応する。



全区画誘致完了、桜沢の産業団地

訃報 おかもとやすあき 岡本安明議員 逝去



去る3月24日、寄居町議会議員、岡本安明氏（享年71歳）が逝去されました。

岡本安明議員は、平成19年5月に町議会議員に初当選され、その後、町議会正副議長、文教厚生常任委員会正副委員長、議会運営委員会副委員長等の要職に就かれ、地方自治の推進と町の発展のために尽力されました。

温厚で優しいお人柄で、常にご自身の信念を強く持ち続け、5期19年の議員活動を真摯に全うされました。

71年の生涯を閉じられた故岡本安明氏の生前のご功績をたたえるとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

EDITORS NOTE, 120

次は1001人目のあなたのもとへ

「町政の主役は町民」。だからこそ、町民の代表である議員が直接取材をする。この「当たり前」を続けてきたことが、議会だよりそのものの評価「全国町村議会議長会 広報コンクール 10年間で6回の日本一（最優秀賞受賞）」にもつながった。



「厳しい意見も忖度なくリアルに掲載」が寄居町議会だよりのモットー。常に未来は今、足下から始まる。町民の「真実の声」を聴くために今日も取材に走る。町の未来を共につくるため、次は1001人目のあなたのもとへ。（鈴木）



令和7年度コンクール応募331紙で優良賞第4位のNo.114

議会広報広聴特別委員会

委員長	委員
鈴木詠子	里見夕子・浅見玲子
副委員長	吉田林藏・津久井大雄
本間政道	久保鷹矢・権田孝史

発行責任者（議長）吉澤康広



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用



「音で聴く議会だより」「動画で見る議会だより」議会HPで公開中!

次回定例会は

6月2日(火)開会予定

（日程は変更になる場合があります）

請願・陳情はいつでも受け付けています。
6月定例会報告分は5月12日(火)午後5時までに議会事務局へご提出ください。

（郵送可・必着）

Next

議会からの提言はどう反映されたか

請願という「声」のカタチ

一般質問という名の

追跡! このテーマ、以前も質問

ほずみしゅうへい
保泉周平議員



R5.6月議会・R6.12月議会
R7.3月議会



持続可能な農業の 実現に向けて…



あるべき農業構造の 転換

問 農地利用「地域計画」は地域との合意形成はできたのか。計画の基盤整備と言える農地の集約化につながる農地中間管理事業及び農業従事者の高齢化と後継担い手問題等、構造転換が望める内容になっているか伺う。

関係機関の一体化 が必要

答 「地域計画」は従来の

人・農地プランを法定化したものである。地域の農業者や町・農業委員会などの関係機関が一体となり、計画の完成度を高めていくことで構造転換は十分に望めると考えている。



農村産業法との連動を要望する

追跡! このテーマ、以前も質問

いなやまよしふみ
稲山良文議員



峯岸町長2期目の 挑戦へ力強い決意



第7次総合振興計画 と町の将来像

問 保育料無償化や体育館への空調整備などの施策を展開する一方、次の10年を見据えた第7次総合振興計画はどのような考えで取り組まれるのか。町の将来像を見据えた峯岸町長の2期目の決意を問う。

現役世代への強力な 支援と経済の循環

答 2期目は不退転の決意で臨む所存。一番肝

要なのは現役世代を力強く支援し、可処分所得を増やすこと。企業誘致で財源の確保を図り、社会あまねく富を回し、町全体の底上げを図る好循環を作っていきたい。



現役世代への支援「給食費無償化」

追跡! このテーマ、以前も質問

さとみゆうこ
里見夕子議員



ヘルプシールでつな がる「支え合う町」に



より柔軟なシールに

問 ヘルプマークは外見からは分からない障害などを周囲に伝え、社会全体で見えない困難に気づき、支え合う文化を育む重要な役割を果たしている。当町でも障害の有無にかかわらず配布しているが、より柔軟に使える「ヘルプシール」を導入する考えはあるか。まずは理解周知に努める

答 現在、ヘルプマーク

と一緒に配付されているシールの活用をまずは働きかけ、より柔軟に使用できるシールの導入について、今後検討する。



秩父市ではオリジナルシールも配布

追跡! このテーマ、以前も質問

おおさわ ひろし
大澤博議員



R5.3月議会・R6.3月議会



新規就農者へ 町独自の経営支援を



終了後2年間の 「支援」を

問 新規就農者は、資材・農機具等の物価高騰の影響が大きく「経営開始資金」だけでは就農経営が成り立ちません。「経営開始資金」終了後に、2年間の期間限定で町独自の経営支援ができないか。

現在のところ 考えていない

答 国が令和8年度当初予算で支給額を1か月当

たり13万7500円、年間165万円（15万円の増）で調整していることから、現在のところ考えていない。



農業を続けたいが収入が…

議 提 策 政 の 名

追跡! このテーマ、以前も質問



よしだりんぞう
吉田林藏議員



追跡! このテーマ、以前も質問



R6.12月議会

あさみれいこ
浅見玲子議員



教育と娯楽 「教育版ゲーム」導入を



学習用教材として
有効

問 子どもの学意欲を高める取組として、娯楽を学びの入り口とするエデュテインメント^①という手法を多くの小・中学校で授業に活用している。当町でも「教育版ゲーム」の導入検討の考えを伺う。

不登校生支援への
有効性

答 楽しみながら学べるエデュテインメントは効

果的であると考え。現在、情報提供しているものなどを含め、不登校の児童・生徒への支援として活用していきたいと考えている。



楽しみながら学べる教育手法を

学校女子トイレに 生理用品の配備を



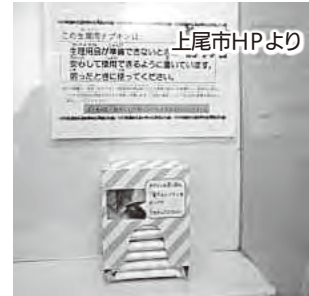
女子の困難に
寄り添って

問 女子の場合、急に生理がきたり生理用品が足りなくなって困ることがある。安心して学校生活を送れるように生理用品をトイレに配備すべきと考えるが、いかがか。

保健室での手渡し
を継続

答 気軽に使えるメリットも理解するが、必要な児童生徒に手渡しをすることは、児童生徒の状

況を把握する貴重な機会でもある。そのため、保健室で手渡す方法を継続したいと考えている。



上尾市の小中学校ではトイレに常備

追跡! このテーマ、以前も質問



すずきえいこ
鈴木詠子議員



追跡! このテーマ、以前も質問



くぼたかや
久保鷹矢議員



町独自の「介護の 負担軽減策」は



「スケッター」の
推進を

問 介護資格が不要な業務を担う有償ボランティア「スケッター事業」が注目されている。連携協定を結び福祉インフラの強化を。また、65歳以上の要介護3~5の方とその親族が受けられる障害者控除の認定基準を拡大する考えは。

「効果」認識。
締結は検討

答 介護人材不足の解決

策の一つとして「スケッター事業」は効果的と認識。町との協定締結は今後検討する。また障害者控除の対象拡大は、関係機関と調整し研究する。



7割が介護職初心者。担い手確保へ

公共施設削減へ 危機感の共有を



将来の課題を
町民へ共有

問 町の計画では公共施設延床面積33%削減を目指している。削減にはハードルも高く、町民へは細やかな情報の共有、公開が必要。実績と課題は。

将来に向け
説明に努める

答 これまで計画策定に併せ地区説明会を実施したが、計画の全体効果と個別施設への住民二

ーズが一致しない課題を認識している。今後の施設統合は、町の将来に向けた事業であることを踏まえ、引き続き説明に努めていく。



新しいニーズに合わせた施設の活用を

用語 エデュテインメント…ゲーム・映像・体験型施設などを通じて「遊びながら自然に学ぶ」教育手法。

一般質問といる



議員からの政策提案が町の基本構想・基本計画に対しどのように反映されていくのか。一般質問を「第6次寄居町総合振興計画後期基本計画」の項目で分類して、見える化する。



寄居町HPで公開
第6次寄居町総合振興
計画後期基本計画

追跡! このテーマ、以前も質問

つく いひろたけ 津久井大雄議員



近隣自治体に続け 子育て施設



子育て支援の 複合施設を

問 4月1日にオープンした深谷市「こどもふっかパーク」、熊谷市「くまキッズ」は妊娠期から中高生まで切れ目のない支援や保健活動を行っている。保護者同士が交流でき、相談しあえるこのような施設の導入は、**公共施設の集約は有効**

答 町は、保育施設の集約が完了しており、複合

施設建設の予定はないが、その必要性等について研究していく。



深谷市の「こどもふっかパーク」

子育て・人づくり

[基本目標 1]

子育て施設	津久井
子育て支援	津久井
転入者の動向と課題	津久井
エデュテインメント	吉田林
学校の女子トイレに生理用品の配備	浅見
小学校でのタブレット使用	浅見
保育における障害児加算	浅見
低学年からの生理教育	里見
寄居ふるさと探求学	原口

産業・にぎわい

[基本目標 2]

農地利用地域計画	保泉
農業支援	大澤
企業誘致	原口

コミュニティ・健康長寿

[基本目標 3]

金婚・ダイヤモンド婚	吉田林
介護における担い手確保と負担軽減	鈴木
全国健康福祉祭埼玉大会	保泉
ヘルプシール	里見
補聴器購入補助	大澤
介護保険事業	原口

安全性・利便性・コンパクト

[基本目標 4]

自治会活動の支援と地域防災	本間
水道スマートメーター	本間
手話通訳者	鈴木
公共施設等総合管理計画	久保
寄居町 DX 推進計画	久保
三ヶ山体育館運営	原口

その他

投票所出入口の手すり設置	浅見
ハラスメント対策	鈴木
職場環境	久保
峯岸町政の今後	稲山

(議員名 **マーカー** 項目は記事掲載あり)

追跡! このテーマ、以前も質問

ほんまごみち 本間政道議員



自治会活動の 機能性・利便性向上



地区公会堂の 重要性は

問 自治会の役割は防犯・防災・福祉など多岐にわたり、公益事業として重要な役割を果たしている。自治会活動の拠点となる地区公会堂は、地域コミュニティの維持という観点からも重要性が高い。今後、町の重要拠点として地区公会堂が指定避難所の指定を受ける可能性はあるか。

自主的な避難所としての整備を支援

答 町の指定避難所として定める方針はないが、自主的な避難所としての整備を引き続き支援する。



避難所にも対応できる公会堂に!

にするには…。住んでいないからこそわかる寄居町。町外からの「声」

聴

須崎真紀子さん (小鹿野町)

小鹿野町出身。「須崎旅館」女将
小鹿野町は人口約 9800 人の町ですが、10の宿泊施設があり、観光資源も、歴史・食（黒米・ジビエ・かぼす・椎茸・毘沙門氷等）・氷柱・ダリア園・歌舞伎・バイクの町等、さまざま。「地元愛」溢れる町民同士の強いつながりを持って推進しています。寄居にも鉢形城跡や壘柑など歴史や自然の観光資源がたくさんありますよね。親戚が寄居にいるので身近に感じる町ですが、宿泊施設が少ない印象。発信力を高めるといいですね。

小鹿野町は
地元愛あふれる
町民同士の
つながりが
強いです。



取材議員の視点「地元愛」で強固なつながりを

自慢できる観光資源は寄居町にもたくさんあるはず！との温かいエール。強力な「地元愛」で盛り上げる小鹿野町の横のつながりの巧みに深く学ぶ。寄居町に足りないところかもしれない。

考



本当に町に人を
呼びたいのか…
町の姿勢が見えると
いいですね。

Side.B 町外の声 ギカイの視点

考

聴

左から 相原菜々美さん 渡邊一葉さん 齋藤翔太さん

大学の授業の一環で寄居町をフィールドに調査研究。専修大学4年生
研究結果を「地域魅力発信プロジェクト」として発表。大変良い機会となりました。寄居町のいいところに「町民の温かさ」「郷土愛」「豊かな自然」を感じたものの、町内周遊の移動手段が十分でないことに加え、調査中に「寄居町は30年遅れている」との声も。「寄居の人たちは本当に人を呼びたいのか?」「この町をどうしたいのか?」という町の姿勢が見えるといいなと思いました。

取材議員の視点 俯瞰して見る、新しい思考へ

いわゆるZ世代からのまさに「凶星」の指摘。冷静にこの町を研究し、俯瞰して見た彼らの言葉は重い。この世代に刺さる「新たな施策」「新しい思考」が必要だ。

考

可能性を拓くカギは「マインドリセット」

外から見た寄居町は、ポテンシャルはあるが、それに気づいていない住民が多いのでは?との指摘が多い。誰かが何かをしてくれるのを待つのではなく、住んでいる我々が、この町への意識を変えていくという、マインドリセット（新しい思考への変化）が求められている。

自分たちの地域は自分たちで治める、住民自治の意識の醸成。住んでいる町を自分の「お気に入り」の町に。何よりも、町民の代表である議会の意識改革こそが必要だ。

1000

特集「町を知る・聴く・考える」

人目の声 — 選ばれる町となるには —



寄居がずっと
気になるのは
故郷だからこそ。

聴

ば ばとしひで
馬場俊英さん (東京都)

寄居町西部出身。シンガーソングライター。自分が子どもの頃は友達や近所の大人の方達とも気軽に話ができ活気のある町だったと思う。同級生や友達が今でも寄居町にたくさんいて、皆さん頑張ってるのを感じています。現在は町外で暮らしているけれど、故郷だからこそ、この先もずっと寄居町が気になるし、心にある。何か出来ることがあれば「応援」していきたい。



取材議員の **視点** 離れていても共に
ある心強さ

町を離れても、生まれ育った故郷とそこに住む人を大切に思い続ける心が、今もこれからも町を支える力に。

考



FMふっかちゃん
88.5 MHz

おと
劣るものなんて
何もない。
すべて最高！
もっとアピールを

聴

かわしまえみこ
川島栄美子さん (深谷市)

寄居町桜沢出身。FMふっかちゃん パーソナリティ。ラジオのお仕事を通じて自分の住んでいる深谷地域や近隣市町のことに関わるようになって、改めて寄居町の良さを知ること。私は、天沼陸橋から見える山並みとその下に見える商店街のノスタルジックな景色が一番好き。帰るたびに「いいなあ」と感じます。寄居町公式Instagramのセンスも最高。鉢形城跡や桜など、たくさんある観光資源をもっともっとアピールしてほしいですね。



取材議員の **視点** 自信をもって発信して

川島さんから「町の自己評価が低すぎるのでは？」との指摘。「劣るものはない、自分の住む町に自信をもって」の言葉に背中を押された。

考

のいいところがわかった。憧れの町、もっと良い町にするには…。
る寄居町。町外からの「声」

寄居町は私に
とって、自分に
パワーチャージ
できる場所。



聴

さいとうかずみ
齋藤和美さん (東京都)

寄居町市街地出身。ピラティスインストラクター
ピラティスに魅了され、3人の子育て中にインストラクターの資格を取得し、都内のスタジオを中心に活動。3月に寄居町(Yotteco)で初めてピラティス講座を開催。寄居に帰ってくると、自分自身にパワーチャージができる気がする。人の良さ、温かさがこの町の良いところ。これからもコンスタントに帰ってきて、今度は私が寄居にパワーチャージしたい。



取材議員の
視点 新しい何かを始める場所に

スッと背筋を伸ばして「Yottecoが一目で気に入りました」という齋藤さん。町の温かさを誰よりも知っているから、新しい何かを始めるなら、まずはココからと思ってもらえる。「ふるさと」の根底にあるチカラ。

考



多くの方が参加したピラティス講座 (Yotteco)

聴

ねぎし あい
左 根岸 愛さん (本庄市)
かめざわのぞみ
右 亀澤望美さん (熊谷市)

齋藤さんがピラティス講座を開催すると聞き、町外から参加してくれたという友人。
寄居町は子どもや若い人が楽しめる場所がなかなかないし、飲食店もバラバラな場所であって、数も少ないですね。でも、生まれ育ったところなので、懐かしいし、帰ってくると安心できる場所です。



特集
町を知る・聴く・考える

Side.B **町外
の
声**

1000人目の声

— 選ばれる町となるには —

寄居町の外に出て初めて町
住んでいないからこそわか

議会だよりへの町民登場が1000人となる今号では、寄居町議会だよりの真骨頂、「ダブル表紙による特集&町民取材」で、町のゆくえを探る。こちらウラ表紙からは「町外から見た寄居町への声」を掲載。ぜひオモテ表紙からの「町内の声」とあわせて読んでほしい。きっと、見えてくるものがあるはずだ。

私はきっと、
10年後、20年後、
そして30年後も
ずっと寄居に
関わっていると思う。

ビールの原料となる
寄居町で収穫したホップ



聴

しのぎこうや
篠崎 紘也さん (東京都・寄居町の2拠点)

東京都生まれ。

フードロスの仕事の関係で寄居町の農業に関わり始め、その後、中間平の気候がビールの原料であるホップ栽培に最適と知り、町に相談。地元農家を紹介され、寄居の食のストーリーの一環としてのホップ栽培を始める。現在、東京との2拠点生活。寄居町の魅力は「なんといっても人!」。懐が深くてお節的な人、食やものづくりに真剣な人が多くて素晴らしい町だと思う。様々な生産者さんとつながり、食の発信を続けていきたい。



取材議員の
視点

ずっと関わっていく魅力のある町

町の魅力を最大限に評価し、「ずっと関わっていく場所」として寄居町を選んでいる。2拠点生活、これも新しい選択肢。

考

お元気
ですか

寄居議会です

No.120

埼玉県・寄居町議会

令和8年3月定例会

(2026.5.1発行)

今号は
ダブル
表紙*

特集 町を知る・聴く・考える

1000人目の声

— 選ばれる町となるには —

P.12も
見てね!